



園だより ～きづき～

2024 9月号 キ36号
キッドワールドサード保育園
園長 是永 妃富

暑さ寒さも彼岸までということわざのとおり、少し暑さも和らいできたように感じます。プール遊びや、水遊びを満喫した子どもたちは、少し日焼けをし、たくましくなってきたように思います。プールから出た後は「楽しかった、おもしろかった」等の言葉も聞かれました。保育士や友達と係ることで少しずつ自分の思いが言えるようになった2歳児さん、笑顔で遊びを楽しんでいた1歳児さん、初めての園生活で泣いていた0歳児さんも落ち着いてきてハイハイやつかまり立ちをし、元気に過ごしています。

さて9月に入ります。今月14日にはお祭りごっこを行います。どうぞ親子での参加をお待ちしています。詳細については、後日お手紙を配布します。

また、今月も0歳児の新しいお友達が入園してきます。全員で20名になり、にぎやかな園になります。よろしくお願い致します。



今月の行事予定

- 7日(土) お弁当日
- 10日(火) 身体計測
- 14日(土) おまつりごっこ
- 19日(木) 健康診断
- 27日(金) 避難訓練

お弁当日は**7日**です。

スプーンセットを持ってきてください。あさ、**15時のおやつと飲み物**はこちらで準備します。



楓先生ありがとう



すべいだい

実習に来てくれた楓先生!たくさん子どもたちと遊んでくれました。ありがとうございました。明るく元気な先生のことはみんな大好きです。キッドワールドの先生になってくださいね。

お知らせ・お願い

新しい滑り台が来ました。子どもたちは大喜びです。まずは滑り台で遊んでからプール遊びをしました。とっても嬉しそうです。たくさん遊んでね

保育士体験を受け付けます。希望の方は担任にお知らせください。

コロナ感染症、ヘルパンギーナ、手足口病、マイコプラズマ肺炎などが流行しています。手洗い等を十分行いましょう。

持ち物で名前の消えかかったものがあります。再度記入をお願い致します。

はじめの100か月育ち

ビジョン



こどもの誕生前から幼児期までが、約100か月、そこまでの育ちを大切にしましょう・・・と子ども家庭庁が伝えています。

その内容で少し抜粋してお話をします。

「こどもの誕生前」から切れ目なく育ちを支える

こどもの育ちは、連続性と多様性が基本です。中でも乳幼児期は育ちを支えることが重要といわれています。誕生前後、就園前後、小学校就学前後の環境が大きく変わる節目があります。「節目がこどもの育ちの『切れ目』にならないように、気をつけましょう。」と言っています。

1・妊娠期（保護者、養育者が誕生を迎え入れる準備）

保護者・養育者として必要な脳と心が、母親だけでなく父親についても妊娠期から育つといった観点からもこどもの誕生を迎え入れる大切な時期です。妊娠時期から妊娠前から栄養の重要性がしめされています。バランスの良い食事や適切な運動が必要です。（タバコや飲酒は控えましょう）

2・乳児期

危険や疾病から生命を守ることなど、生きるために基本的なことの全てにおいて、保護者・養育者や直接接する大人に依存する時期でもあり「アタッチメント」（こどもと養育者の間の情緒的なつながり、愛着のこと）を形成するはじめての重要な時期です。

3・おおむね1歳から3歳

基本的な身体機能や運動機能が発達し、様々な動きを十分にたのしみながら、人やモノとの関わりを広げ、行動範囲を拡大させていく時期です。

4・おおむね3歳以上から幼児期の終わり

多くの子どもが、幼児期、保育施設等において、様々な年齢のこどもと関わりを通して育ち義務教育の段階に繋がっていく時期です。保育者や大人や他のこどもとの応答対話などにおいて、より幅広く意志を発するようになり、集団や社会で受け止められる経験等を通して自己肯定感を得ながら育って行きます。

また、幼児期の終わりまでの育ちがそれ以降の育ちにつながっていきます。

妊娠期から子育ては始まっています。乳幼児期の育ちを大切にしましょう。「それが思春期等大切な時期にきた時の糧となります」と言っています。こどもが生まれてきてくれた喜びを忘れずに子育てをして行きましょう。私たちも応援致します。

何かあればいつでもご相談下さい。

